

ARK Fluor Ab C/G - FITC (製品コード:CG-001)

ARK Fluor Ab C/G - DyLight®488 (製品コード:CG-002)

ARK Checker® C/G - FITC (製品コード:CG-004)

ARK Checker® C/G - DyLight®488 (製品コード:CG-005)

消化管寄生原虫であるクリプトスポリジウムとジアルジアを同時に蛍光染色できる抗体試薬です
DyLight®488製品は、従来のFITC蛍光抗体よりも退色性が改善されており、長時間、高倍率での蛍光による観察や
写真の撮影に適した検出用蛍光試薬です

本取扱説明書の「使用上の注意」をよく読んでからご使用下さい

Ⓜ 使用上の注意 Ⓜ

- ①本製品使用時は、室温に戻して使用して下さい
- ②本製品使用時は、使用直前にボルテックス等で十分に混和してから使用して下さい
- ③本製品を凍結しないで下さい
- ④蛍光抗体試薬の性質上、稀に蛍光を発する凝集塊が発生することがありますが、抗体性能に影響はありません
必要な場合は、遠心(例:5,200×g, 1分、室温)もしくはフィルターろ過(例:0.2μmシリンジフィルター)し、
使用して下さい

[製品内容]

試薬名	包装量※1	CG-001	CG-002	CG-004	CG-005
ARK Fluor Ab C/G- FITC※2	1.7mL×1本	●	×	●	×
ARK Fluor Ab C/G- DyLight®488※2	1.7mL×1本	×	●	×	●
洗浄液	30mL×1本	×	×	●	●
ブロッキング剤	4mL×1本	×	×	●	●
封入剤	1mL×1本	×	×	●	●
陽性コントロール※3	1mL×1本	×	×	●	●
DAPI染色液	1.6mL×1本	×	×	●	●

※1 全ての試薬は、原液で使用して下さい

※2 抗体サブクラス:IgG

※3 陽性コントロールは、50 μL/回で使用して下さい

[保管方法]

冷蔵保管(2~8°C)

[使用期限]

製品ラベルに記載

[使用例 1]

メンブレンフィルターを用いた直接染色（15回分使用できます）

ポイント1:河川水等検査の詳細は、『水道における指標菌及びクリプトスポリジウム等の検査方法について』

【健水発第0330006号通知(一部改正 平成26年3月31日健水発0331 第6号)】をご参照下さい

ポイント2:洗浄操作の際は、強く吸引しながらサンプルがフィルター外へ流出しないように注意して下さい

使用手順 ※ CG-001とCG-002を使用されるお客様は、別途ご準備下さい

- ↓ サンプルをφ25mm PTFEフィルターでろ過する
- ↓ PTFEフィルターを洗浄液※ 1 mLで洗浄する
- ↓ PTFEフィルターをブロッキング剤※ 200 μLで約5分間ブロッキング処理する
- ↓ PTFEフィルター上にARK Fluor Ab C/G - DyLight®488 を 110 μL添加し、全体に行き渡らせる
- ↓ 湿潤箱にて、室温暗所で30分反応させる
- ↓ (必要により、反応終了5分前にDAPI染色液※ 100 μLをPTFEフィルター上に添加する)
- ↓ PTFEフィルターを洗浄液※ 1 mLで洗浄する
- ↓ 封入剤※ 10 μL～50 μL程度で封入する
- ↓ 蛍光顕微鏡(B励起)で蛍光観察

[使用例 2]

ウェルスライドを用いた直接染色（30回分使用できます）

使用手順 ※ CG-001とCG-002を使用されるお客様は、別途ご準備下さい

- ↓ サンプルをウェルスライドに移し、乾燥させる
- ↓ エタノールもしくはメタノールを 100 μL程度加え、乾燥させる
- ↓ ARK Fluor Ab C/G - DyLight®488 を 50 μL添加し、室温暗所で30分反応させる
- ↓ ピペットで、慎重にウェル上の液体を除去する
- ↓ ウェルスライドに静かに洗浄液※ 300 μLを加え、1分間静置する
- ↓ ピペットで、慎重にウェル上の液体を除去する
- ↓ (必要により、DAPI染色液※ 50 μLをウェルスライド上に添加し、5分間静置する)
- ↓ (ピペットで、慎重にウェル上の液体を除去する)
- ↓ (DAPI染色した場合、洗浄液※ 200 μLを加え、1分間静置後、ピペットで、慎重にウェル上の液体を除去する)
- ↓ 封入剤※ 10 μL～15 μL程度で封入する
- ↓ 蛍光顕微鏡(B励起)で蛍光観察

[参考文献]

- ① 八木田 健司ら, 第80回日本寄生虫学会大会, 2011年3月
迅速診断を目的とした抗ジアルジアモノクローナル抗体の作製
- ② 泉山 信司ら, 第81回日本寄生虫学会大会, 2012年3月
蛍光抗体染色用の抗クリプトスポリジウムモノクローナル抗体の開発
- ③ 扇田 裕允ら, 第39回日本防菌防黴学会大会, 2012年9月
国産クリプトスポリジウム検出モノクローナル抗体蛍光抗体染色試薬の評価
- ④ 安富 友貴ら,平成27年度全国会議(水道研究発表会), 2015年10月
クリプトスポリジウム等検出のための新しい蛍光抗体染色試薬の評価

製品に関するお問い合わせは、弊社CG担当までご連絡下さい
TEL(0964)46-3773 FAX(0964)46-3743